

各 位

2023年4月27日
株式会社リットーミュージック

アコースティック・ギター・マガジン Vol.96
エリック・クラプトンのルーツに迫るアコースティック・ブルース大特集



インプレスグループで音楽関連のメディア事業を手掛ける株式会社リットーミュージック（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：松本大輔）は、アコースティック・ギターの専門誌『アコースティック・ギター・マガジン Vol.96』を、2023年4月27日に発売します。

表紙巻頭の特集では、外国人として初の日本武道館100回公演を遂げたエリック・クラプトンのルーツに迫るアコースティック・ブルースを大フィーチャー。ヤードバーズやブルース・ブレイカーズ時代を含めると半世紀以上にわたって日本のギタリストに影響を与えてきたクラプトンですが、彼がカバーした「クロスロード」や「ハイダウェイ」を入り口に、多くのギタリストがロバート・ジョンソンやフレディ・キングなどのブルース・ヒーローを追いかけ、深淵なるルーツ・ミュージックの世界へと足を踏み込んでいきました。クラプトンへの理解をさらに深めるべく、ロバート・ジョンソンを始め、ビッグ・ビル・ブルーンジーやエルモア・ジェイムス、リロイ・

カー&スクラッパー・ブラックウェル、スキップ・ジェイムスなど、彼が愛したアコースティック・ブルースマンをたっぷりと紹介しています。

また、同特集では、1970年代から活躍する日本を代表するブルースマン……内田勘太郎（憂歌団）、木村充揮（憂歌団）、上田正樹（サウストゥサウス）、永井“ホトケ”隆（ウエスト・ロード・ブルース・バンド）、吾妻光良（The Swinging Boppers）、小出齊（ローラーコースター）といったレジェンドが、各々のクラプトン感、今だからこそ後世に伝えたいブルースへの熱い想いを語っています。クラプトン好きの人もそうでない人も、本特集をきっかけにもう一度ブルースと向き合ってみてはいかがでしょうか。

第2特集では、2013年1月19日に逝去したウエストコーストのアコースティック・ギター・ゴッド/デヴィッド・クロスビーの追悼記事を掲載。近年の作品は特に、シンガーソングライター/ギタリストのベッカ・スティーヴンス、スナーキー・パピーのマルチ・インストゥルメンタリストのマイケル・リーグ、そしてシンガーソングライター/キーボード・プレイヤーのミシェル・ウィリスからなる”Lighthouse Band”という新進気鋭のミュージシャンとコラボするなど、現役ミュージシャンとして活躍していただけに、その訃報に驚きを隠せなかった音楽ファンも多かったことでしょう。晩年の活動を語った貴重な本人インタビューのほか、1960年代後半からローレル・キャニオンの地で生活をともにした盟友ジャクソン・ブラウンの最新インタビューも。また、ジャクソンは、今年3月に亡くなった盟友デヴィッド・リンドレーとの思い出も存分に語ってくれています。

好評の付録小冊子『AGM SONB BOOK Vol.10』は、2023年3月4日、3月5日に両国国技館で行なわれた『J-WAVE TOKYO GUITAR JAMBOREE 2023 supported by 奥村組』とのコラボ企画。齊藤和義の新曲「明日大好きなロックンロールバンドがこの街にやってくるんだ」、珍しくソロの弾き語りで登場した岡野昭仁（ポルノグラフィティ）による「アポロ」、懐かしさ満載で会場を大いに盛り上げた岸谷 香の「Diamonds <ダイヤモンド>」など、イベントのハイライトとなった12曲を厳選し、アコギ1本で歌えるように歌詞とコード譜をダイアグラム付きで掲載。出演者18名による豪華ギター・ジャラリーも必見です。



内田勲太郎 × 奇妙礼太郎

ブルースの魂
世代を超えて受け継がれる

ブルースの魂を受け継ぐ。内田勲太郎と奇妙礼太郎のデュオは、ブルースの魂を受け継ぐ。内田勲太郎と奇妙礼太郎のデュオは、ブルースの魂を受け継ぐ。内田勲太郎と奇妙礼太郎のデュオは、ブルースの魂を受け継ぐ。

ブルースの魂を受け継ぐ。内田勲太郎と奇妙礼太郎のデュオは、ブルースの魂を受け継ぐ。内田勲太郎と奇妙礼太郎のデュオは、ブルースの魂を受け継ぐ。内田勲太郎と奇妙礼太郎のデュオは、ブルースの魂を受け継ぐ。

ブルースの魂を受け継ぐ。内田勲太郎と奇妙礼太郎のデュオは、ブルースの魂を受け継ぐ。内田勲太郎と奇妙礼太郎のデュオは、ブルースの魂を受け継ぐ。内田勲太郎と奇妙礼太郎のデュオは、ブルースの魂を受け継ぐ。

ブルースの魂を受け継ぐ。内田勲太郎と奇妙礼太郎のデュオは、ブルースの魂を受け継ぐ。内田勲太郎と奇妙礼太郎のデュオは、ブルースの魂を受け継ぐ。内田勲太郎と奇妙礼太郎のデュオは、ブルースの魂を受け継ぐ。

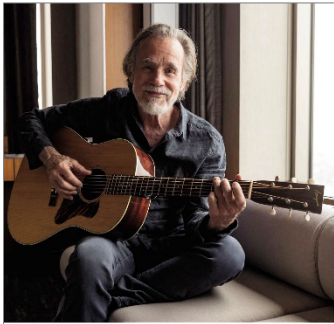
Special Program 2

DAVID CROSBY

追悼：デヴィッド・クロスビー

2013年1月19日に逝去したウエストコーストのアコースティック・ギター・ゴッド/デヴィッド・クロスビー。近年の作品は特に、シンガーソングライター/ギタリストのペッカ・スティーンダンス、スナキー・バビーのマルチ・インストゥルメンタリストのマイケル・リーグ、そしてシンガーソングライター/キーボード・プレイヤーのシェル・ワリスからなる「Lighthouse Band」という前進気鋭のユニットとコラボするなど、現役ミュージシャンとして活躍していただけに驚き多量な驚きであった。英国「Guitarist」誌が2011年に行なったインタビューから彼が遺した功績を追ってみたい。

Photo: Bobbi Smith/Photography



● Interview Jackson Browne ジャクソン・ブラウン

久々の日本ツアー-歌行! 盟友ダヴィッド・クロスビー&デヴィッド・リンデレーと語る。

3月に東京を初日とする日本ツアーを企画したジャクソン・ブラウン。本人も驚かされたツアーの規模です。その理由が気になるところもあって、僕らもいろいろ質問してみました。その理由が気になるところもあって、僕らもいろいろ質問してみました。

3月に東京を初日とするジャクソン・ブラウン。本人も驚かされたツアーの規模です。その理由が気になるところもあって、僕らもいろいろ質問してみました。



ジャクソン・ブラウン

「You're a star」のフレーズが、その後の彼の音楽に大きな影響を与えた。彼は、そのフレーズを「You're a star」として、多くのアーティストに提供した。

「You're a star」のフレーズが、その後の彼の音楽に大きな影響を与えた。彼は、そのフレーズを「You're a star」として、多くのアーティストに提供した。

「You're a star」のフレーズが、その後の彼の音楽に大きな影響を与えた。彼は、そのフレーズを「You're a star」として、多くのアーティストに提供した。

「You're a star」のフレーズが、その後の彼の音楽に大きな影響を与えた。彼は、そのフレーズを「You're a star」として、多くのアーティストに提供した。

「You're a star」のフレーズが、その後の彼の音楽に大きな影響を与えた。彼は、そのフレーズを「You're a star」として、多くのアーティストに提供した。

「You're a star」のフレーズが、その後の彼の音楽に大きな影響を与えた。彼は、そのフレーズを「You're a star」として、多くのアーティストに提供した。

「You're a star」のフレーズが、その後の彼の音楽に大きな影響を与えた。彼は、そのフレーズを「You're a star」として、多くのアーティストに提供した。

「You're a star」のフレーズが、その後の彼の音楽に大きな影響を与えた。彼は、そのフレーズを「You're a star」として、多くのアーティストに提供した。

「You're a star」のフレーズが、その後の彼の音楽に大きな影響を与えた。彼は、そのフレーズを「You're a star」として、多くのアーティストに提供した。

「You're a star」のフレーズが、その後の彼の音楽に大きな影響を与えた。彼は、そのフレーズを「You're a star」として、多くのアーティストに提供した。

「You're a star」のフレーズが、その後の彼の音楽に大きな影響を与えた。彼は、そのフレーズを「You're a star」として、多くのアーティストに提供した。



ジャクソン・ブラウン

「You're a star」のフレーズが、その後の彼の音楽に大きな影響を与えた。彼は、そのフレーズを「You're a star」として、多くのアーティストに提供した。

「You're a star」のフレーズが、その後の彼の音楽に大きな影響を与えた。彼は、そのフレーズを「You're a star」として、多くのアーティストに提供した。

「You're a star」のフレーズが、その後の彼の音楽に大きな影響を与えた。彼は、そのフレーズを「You're a star」として、多くのアーティストに提供した。

「You're a star」のフレーズが、その後の彼の音楽に大きな影響を与えた。彼は、そのフレーズを「You're a star」として、多くのアーティストに提供した。

「You're a star」のフレーズが、その後の彼の音楽に大きな影響を与えた。彼は、そのフレーズを「You're a star」として、多くのアーティストに提供した。

「You're a star」のフレーズが、その後の彼の音楽に大きな影響を与えた。彼は、そのフレーズを「You're a star」として、多くのアーティストに提供した。

「You're a star」のフレーズが、その後の彼の音楽に大きな影響を与えた。彼は、そのフレーズを「You're a star」として、多くのアーティストに提供した。

「You're a star」のフレーズが、その後の彼の音楽に大きな影響を与えた。彼は、そのフレーズを「You're a star」として、多くのアーティストに提供した。

「You're a star」のフレーズが、その後の彼の音楽に大きな影響を与えた。彼は、そのフレーズを「You're a star」として、多くのアーティストに提供した。

「You're a star」のフレーズが、その後の彼の音楽に大きな影響を与えた。彼は、そのフレーズを「You're a star」として、多くのアーティストに提供した。

「You're a star」のフレーズが、その後の彼の音楽に大きな影響を与えた。彼は、そのフレーズを「You're a star」として、多くのアーティストに提供した。



ジャクソン・ブラウンと他のミュージシャンたち

「You're a star」のフレーズが、その後の彼の音楽に大きな影響を与えた。彼は、そのフレーズを「You're a star」として、多くのアーティストに提供した。

「You're a star」のフレーズが、その後の彼の音楽に大きな影響を与えた。彼は、そのフレーズを「You're a star」として、多くのアーティストに提供した。

「You're a star」のフレーズが、その後の彼の音楽に大きな影響を与えた。彼は、そのフレーズを「You're a star」として、多くのアーティストに提供した。

「You're a star」のフレーズが、その後の彼の音楽に大きな影響を与えた。彼は、そのフレーズを「You're a star」として、多くのアーティストに提供した。

「You're a star」のフレーズが、その後の彼の音楽に大きな影響を与えた。彼は、そのフレーズを「You're a star」として、多くのアーティストに提供した。

「You're a star」のフレーズが、その後の彼の音楽に大きな影響を与えた。彼は、そのフレーズを「You're a star」として、多くのアーティストに提供した。

「You're a star」のフレーズが、その後の彼の音楽に大きな影響を与えた。彼は、そのフレーズを「You're a star」として、多くのアーティストに提供した。

「You're a star」のフレーズが、その後の彼の音楽に大きな影響を与えた。彼は、そのフレーズを「You're a star」として、多くのアーティストに提供した。

「You're a star」のフレーズが、その後の彼の音楽に大きな影響を与えた。彼は、そのフレーズを「You're a star」として、多くのアーティストに提供した。

「You're a star」のフレーズが、その後の彼の音楽に大きな影響を与えた。彼は、そのフレーズを「You're a star」として、多くのアーティストに提供した。

THE INSTRUMENTS 1

最新線

プリアンプ・ペダル

ライン音の悩みとおさらば!

素直であるアコースティック・ギターの音を、アンプ/スピーカーからどのように鳴らすのか……そう考えた時、プリアンプ・ペダルはギタリストにとって永遠の命題だ。混濁しがちなDIも命めて各機能の役割をおさらいし、意図したサウンドをPAへ届けられるようになる。その上で各社の粋を集めた最新8モデルを紹介する。また岸部眞明、沖仁やNAOKI(LOVE PSYCHEDELICO)といった音にシビアな名手の愛機も公開。最新線のプリアンプ事情をひも解いていく。

写真: 池田真輝



■ 書誌情報

書名：アコースティック・ギター・マガジン Vol.96 2023年6月号

定価：本体 2,000 円 + 税

発売：2023年4月27日

発行：リットーミュージック

商品情報ページ <https://www.rittor-music.co.jp/magazine/detail/3123112001/>

CONTENTS

● SPECIAL PROGRAM 1

EC 日本武道館公演 100 回記念 特別企画

Exile on Blues St.

エリック・クラプトンとアコースティック・ブルースのならず者

【濃厚ブルース座談会 3 本立て！】

- ・ 吾妻光良 × 小出斉
- ・ 内田勘太郎 × 奇妙礼太郎
- ・ 上田正樹 × 永井“ホトケ”隆 × 木村充揮

● SPECIAL PROGRAM 2

追悼 デヴィッド・クロスビー

●INTERVIEW & GEAR

- ・ 斉藤和義（弾き語りツアー「十二月～2022」機材レポート付き）
- ・ グラント・ゴードイ
- ・ ドミニク・ミラー
- ・ ジャクソン・ブラウン（盟友デヴィッド・クロスビー&デヴィッド・リンドレーを語る）

●THE INSTRUMENTS 1

ライン音の悩みとおさらば！

プリアンプ・ペダル最前線

●THE INSTRUMENTS 2

LAST GUITAR 10th Anniversary

プレミアム・ギター・ショー～10年の歩みと絆が生んだ至高の32本

（参加ギター作家）

- ・ McConnell Guitars～ジョーダン・マコンネル
- ・ SHELLEY D.PARK GUITARS～シェリー・D・パーク
- ・ Jack Spira Guitars～ジャック・スピラ
- ・ セイレン弦楽器工房～高橋信治
- ・ SHIMO GUITARS～志茂崇弘
- ・ Voyager Guitars～櫻井航
- ・ Acoustic World～岩本健
- ・ Craft Musica～高山康夫
- ・ Yamaoka Guitars～山岡則正
- ・ S.Tsuji Guitars～辻四郎
- ・ Yamane Guitars～山根淳志
- ・ Headway Guitars～百瀬泰夫
- ・ BLUE STRINGS～竹下泰弘
- ・ Kawakami Guitars～川上秀穂
- ・ Daisaku Guitars～小林大作
- ・ Arimitsu Guitar Craft～有満慎一
- ・ Sun Guitars～国岡光樹
- ・ Iwaneko Guitars～岩根康
- ・ Furuya Guitar Works～古谷武久
- ・ Rozeo Guitars/左波工房～樋口恭大
- ・ K.Yairi Custom Shop～丹羽 雪男
- ・ K.Yairi Custom Shop～道前 暁伸
- ・ FREEDOM CUSTOM GUITAR RESEARCH～深野真
- ・ Truth（ギター工房フォーエム）～福原紀文

●EVENT REPORT

出演者 18 人の豪華ギター・ギャラリー

J-WAVE TOKYO GUITAR JAMBOREE 2023

- ・ 斉藤和義
- ・ 岡野昭仁(ポルノグラフィティ)
- ・ 秦 基博
- ・ 高橋 優
- ・ 藤原さくら×Rei
- ・ 七尾旅人
- ・ みゆな
- ・ CLOW
- ・ 平井 大
- ・ 竹原ピストル
- ・ トータス松本(ウルフルズ)
- ・ TOSHI-LOW(BRAHMAN/OAU)
- ・ ハナレグミ
- ・ 森山良子
- ・ UKULELE GYPSY (キヨサク from MONGOL800)
- ・ 岸谷 香
- ・ Tani Yuuki

●SEMINAR 見直してみよう！アコースティック・ギター基本の“キ”

- ・ Dr.キャピタル アコギで学ぶ音楽理論講座 (第 9 回)
- ・ 沖仁 フラメンコ・ギターじゃなきゃダメなんですか？ (第 10 回)
- ・ 井草聖二 フィンガーピッキング・アカデミー (第 10 回)
- ・ 齊藤ジョニー 現代ブルーグラスのフラットピッキング革命 (第 3 回)

●連載

- ・ 高田漣の Folk Days Memories # 10
- ・ AGM GUITAR GRAPH 第 92 回：奇妙礼太郎の Flayns
- ・ にっぽんのギター工房 第 81 回：KAMEOKA GUITAR／亀岡隆之
- ・ バックナンバー
- ・ インフォメーション
- ・ 麻田浩の“ロックじゃなくてブルーグラスを聴こう”第 3 回
- ・ DIY キットでアコースティック・ギターを作ろう 第 10 回
- ・ ニュー・ギア・サウンド・チェック

●OTHERS

- ・ 買えるアコギの博物館 Bleu-G に行こう！ (アルトマン)

- ・憧れの1本と出会えるアコースティック・ギター専門店 Advance Guitar がオープン！
- ・モーリス・フィンガー・ピッキングデイ 2023

●BEST SONGS FOR ACOUSTIC GUITAR

- ・「ヘイ・ヘイ」エリック・クラプトン
- ・「グリーンズリーブス」ジェフ・ベック
- ・「ルック・ソー・グッド」デヴィッド・リンドレー

●付録歌本

AGM SONG BOOK Vol.10

『J-WAVE TOKYO GUITAR JAMBOREE 2023 名曲集』（全12曲）

「明日大好きなロックンロールバンドがこの街にやってくるんだ」 斉藤和義

「アポロ」 岡野昭仁（ポルノグラフィティ）

「明日はきっといい日になる」 高橋 優

「ひまわりの約束」 秦 基博

「Smile!」 藤原さくら×Rei

「W/X/Y」 Tani Yuuki

「Diamonds <ダイヤモンド>」 岸谷 香

「光と影」 ハナレグミ

「東京一年生」 竹原ピストル

「懐かしい未来」 TOSHI-LOW(OAU)

「涙そうそう」 森山良子

「Stand by me, Stand by you」 平井 大

【株式会社リットーミュージック】 <https://www.rittor-music.co.jp/>

『ギター・マガジン』『サウンド&レコーディング・マガジン』等の楽器演奏や音楽制作を行うプレイヤー&クリエイター向け専門雑誌、楽器教則本等の出版に加え、電子出版、映像・音源の配信等、音楽関連のメディア&コンテンツ事業を展開しています。新しく誕生した多目的スペース「御茶ノ水 RITTOR BASE」の運営のほか、国内最大級の楽器マーケットプレイス『デジマート』やエンタメ情報サイト『耳マン』、Tシャツのオンデマンド販売サイト『T-OD』等のWebサービスも人気です。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：松本大輔、証券コード：東証スタンダード市場 9479）を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

以上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社リットーミュージック 広報担当

E-mail: pr@rittor-music.co.jp